

月報	日本キリスト改革派 横浜中央教会	2014年10月26日 10月号
----	---------------------	---------------------

「果てしない物語」を読んで

T. G

私の勤める学校は、「本の学校」と自ら称するだけあって読書を大切にしています。これまで司書の先生が熱心に取り組んできたため、子ども連は本が大好きです。あの手この手で子ども連木好きにさせていく手法にいつも感心します。

昨年からはじめた読書フェアでは、散文館と提携して関東学院小学校の100選を中心に体育館いっぱい子ども向けの本が並びます。散員のおすすめコーナーや、散文館の方による語り聞かせコーナーもあり、かなり充実しています。

今年は全教員がおすすめの本をカードで紹介するようお連しがありました。ふだん何気なく子ども連に出している宿題ですが、自分でやってみると難しい課題でした。

私が選んだ本は、ミヒヤエル・エンデの「果てしない物語」。「この本おもしろいよ、おすすめですよ。ぜひ読んでね。」では話になりません。まずはしっかり読まなくてはと思いつつも、なかなか腰が上がらず、締め切りの2日前ようやく読み始めました。

締め切り前ということもありますが、読み始めるとぐいぐい物語に引きこまれ、あっという間に読み終わってしまいました。読み終わって感じたことは、こんな内容だったっけ？ということです。内容はほとんど忘れていました。それにしても面白かった。子ども向けのお話ですが、いろいろと考えさせられました。ミヒヤエル・エンデ天才です。

物語のなかで少年バスチアンは何でもかなえられる力を手に入れます。バスチアンは自分の思うままに行動していくのですが、幸せにはなれません。いったい幸せとは何なのか、本当に大切なことは何なのか、傷つきながら、やがてバスチアンはやっとの思いでそのことに気がついていくのです。本を読んでいる私もバスチアンと一緒に、本当に大切なのは何なのかと考えさせられました。最後にたどり着いた答に、その通りとうなずいてしまいます。古い友達と再会し、一緒に旅をし、共に成長させられた気になりました。

昔夢中になった本を、大人になってもう一度読むのもいいものです。

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋

T. I

先日箱根駅伝の予選会がありました。仕事先の大学も出場したので、仕事場でテレビ中継を見ながら応援しました。特に親しくなくても、少しでも自分との関係が強くなると、応援したいという気持ちがわいてきたり、格段に応援に熱が入ったりします。知り合いの子どもが大会に出ていると普段は見ないスポーツでも見たりとか、出身大学の学生が頑張っていると応援したりとか、アジア大会で日本を応援するとか、誰にでも経験があると思います。

ここ数年、バッハコレギウムジャパンのコンサートによく行くようになりました。これまでは、コンサート、特にクラシックには何か特別に誘われでもしない限り行きませんでした。このバッハコレギウムジャパンには、東京恩寵教会の会員が数名おります。一人は創設者であり、いつも指揮をしています。その息子は幼馴染でやはりメンバーの一員であり、最近結婚式の立会人もしました。そのお相手も恩寵教会の会員ですが、出演することがあります。

同じ出身大学であることよりもずっと身近な、同じクリスチャンであり、同じ改革派のそれも同じ東部中会の人を中心になってやっている音楽です。

これを聞いただけでも、コンサートに行ってみようかなと思うことでしょう。が、それだけではありません。

バッハコレギウムジャパンは、バッハを中心に演奏会をしています。私にはバッハのこととか、音楽や、宗教音楽の話はよくわかりません。しかし、コンサートはいつも素晴らしく、楽しく、元気になります。日本でも海外でも様々な賞を受賞していることからそれは分かると思います。バッハコレギウムジャパンのコンサートは、コンサートではありますが、そこにはクリスチャンとしての解釈があり、神様のことが歌われています。それはまる

で礼拝のようだと思うこともしばしばあります。コンサートへ行く
と元気になる、その元気が、よく寝た後の元気ではなく、日曜
日の礼拝の後のような元気なのです。(コンサートも礼拝もよく
寝ているからではありません！)

ぜひ一度コンサートへ足を運んでいただき、素晴らしく、楽し
く、元気になる音楽を体感していただきたいと思います。コンサ
ートへ行った際には、ぜひプログラムを購入し、日本語の歌詞を
見ながら聞いていただきたいです。都内でも、神奈川でも多数コ
ンサートは行われております。

コンサートはちょっと…という方のためには、CD もたくさん
発売されておりますので、ぜひお試しください。

コンサートへ行って下さる方も、そうでない方も、お祈りに覚
えていただき、活動を支えていただけたらと思います。

主に感謝せよ、
その慈しみはとこしえに
～ダビデ詩編(抄)～

J.S. バッハの原点への回帰
コンチェルト・バラティエーノ 待望の来日!
BCJ 珠玉の声楽アンサンブルと器楽アンサンブルが
繰り広げる壮麗な色彩世界

2014年 11.22 (土) 3:00PM 神戸松蔭女子学院大学 チャペル
2014年 11.24 (月・休) 3:00PM 東京オペラシティ コンサートホール

BACH
J.S. BACH
JAPAN

第110回定期演奏会

H. シュッツ「ダビデ詩編歌集 Op.11」
S. シヤイト「ベルギー風カンツォン」